

■2011年度ふりかえり 鎌田隆

昨年夏からの打ち合わせ、下見、準備、そして10月末のシンポジウム、年を明けて、生物多様性セミナーと皆様のおかげで受入れ側としての役目を果たせました。（「みんなで学ぼう！森林の生物多様性～シンポジウム&森林見学ツアー」

http://www.valuefrontier.co.jp/blog/cat12/post_16.html）福岡市でも生物多様性ふくおか戦略を策定中でこれからいきものや環境関連のイベント

や地域の取り組みも増えてくると思います。身近な環境やいきものことに無関心の方々にも見て、触れて、考えてもらえる機会が増えることを期待しております。私達も自然観察の森での活動に留まらず、あちこちに出かけて和を広げ、点での活動が面に広がるようにそして、生息環境が危ぶまれているいきものや植物が安心して、種をつなげていけるようになって欲しいと思います。

油山の宝物さがし ～活動へ期待すること～

油山の宝物さがしをはじめてはや2カ年。次年度をむかえるにあたり、この活動に会員みんなが期待していることを聞きたい！と1月14日、急ぎよ時間をもらってミニ・ワークショップを実施しましたので御報告します。

【今までしたことの振り返り】

○地元の方への聞きとりや古い地図で昔の土地利用について調べた。

○活動日にみんなで一緒にしたこと

2010年度：東油山の城戸さんから、2011年度：油山で作業をしてこられた日下部さんからお話をうかがった。2011年度は山や麓を歩いてみた。

○今まだわからないこと：カブ森が所在する、長尾山市有林の過去の施業などがあること。

【これからについておたずね】

お題は

「油山の宝物さがしで知りたいこと」

「油山の宝物さがしでしたいこと」

「油山の宝物さがしで伝えたいこと」

のどれでも、思ったことを1点ずつ、ポストイットに書いていただきました。

【みんなの期待をまとめると・・・】

○ 知りたいこと

<キーワード 里山、暮らし、林業>

- ・ 里山利用の実際、四季おりおりにしたこと
- ・ 炭焼きがまを作ったのは誰
- ・ 山を利用した暮らしの実際、民俗行事
- ・ 林業はどのように行われていたか



《みんなの期待が集まったもぞう紙》

○ したいこと

<キーワード 道、炭焼き、地元、保全>

- ・ 山の道は今どげんなってるか歩く
- ・ 炭焼き
- ・ プラスチック導入以前の農業関係具づくり
- ・ 地元の話の話をうかがう
- ・ 地元の祭りに参加する
- ・ 長く保全作業を続けたい

○ 伝えたいこと

- ・ 油山のこと、カブ森、アカマツ林のことをもっと多くの人に。

うん・えー会、アカマツ林作業に続き参加して下さったみなさんありがとうございます！

会にとって、そしてできれば地元の方にとって何か役立つよい活動ができますように。（柴戸）